

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN
XTRAIL

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

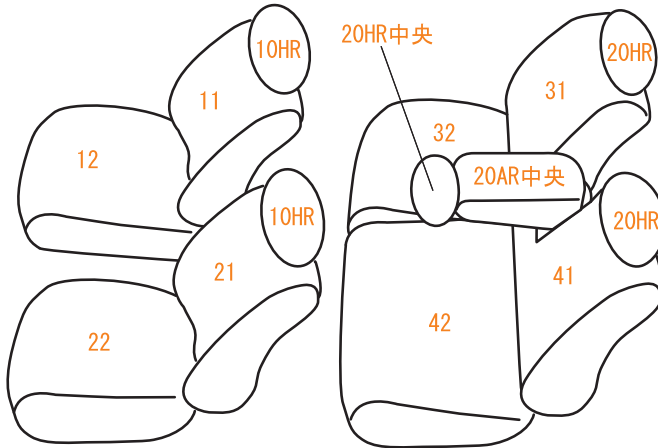
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P~8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P~10P
2 列目背もたれの装着方法	…> 11P~13P
2 列目アームレストの装着方法	…> 13P~14P
1 列目 & 2 列目（左右）ヘッドレストの装着方法	…> 15P
2 列目中央ヘッドレストの装着方法	…> 16P
完成図	…> 17P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 18P~19P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下部の生地を固定しているフックを外します。フックは、座面裏面の金属フレームに引っ掛かっています。



- 2** シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 4** カバー前面に付いているベルトを座面裏面に沿わせて、シートの前面から背面側に通します。
シート裏の配線等に出来るだけ干渉しないようにご注意ください。



- 5** 通したベルトと、3番で引き出した生地に付いているバックルを固定します。ベルトの固定方法は、6番を参照して下さい。



- 6** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 7** 外側面は、カバーとカバー側面に付いている部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込み固定します。



- 8** 内側面は、カバーの縁に付いているマジックテープを、座面内側面に貼り付けて固定します。助手席は10番を参照してください。



- 9** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部異なる箇所がありますが、同様に取付けます。

助手席の内側面が異なる箇所となります。



- 10** 助手席の内側面は、カバーの縁に付いているプラスチックフックを、座面側面下部の縁（シートベルトの付け根付近）に引っ掛けて固定します。



- 11** 写真は2列目座面の内側面プラスチックフックを固定した状態です。プラスチックフック固定の参考にして下さい。

Step 2

1列目背もたれの装着方法



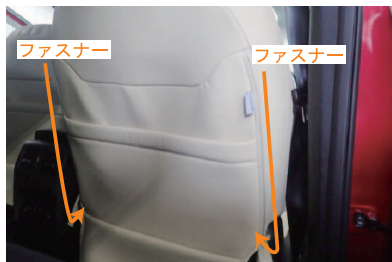
- 1** カバーの背面に付いているファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 4** 5ページ1番で固定を外した生地をめくり上げ、カバーの中に入れ込みます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入り込みやすい位置で作業を行ってください。



- 5** 両側面のファスナーを閉じ、ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。



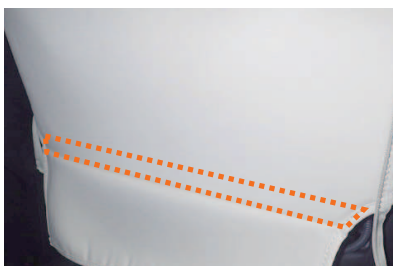
- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。生地の分かれ目で、配線をかわすようにして下さい。



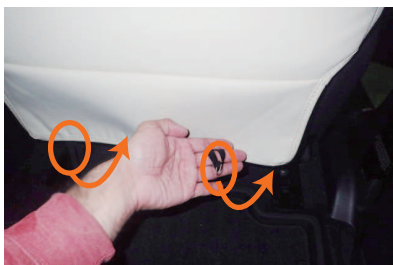
- 6** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。革を使用したカバーでは、革が伸びないため生地の端が裂けてくる事があります。少し生地が裂けても台座の縁に隠れます。それ以上広がらないように作業は慎重に行ってください。



- 7** カバーをシートに馴染ませます。図の様に、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を③番と同様に背面から引き出して、生地をシートに密着させていきます。



- 8** 引き出した生地の端に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** カバー背面下部の生地についているゴムに付属の金属フックを取り付けます。シート底面のフレームなどに、金属フックを引っ掛けて固定します。



- 10** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2 列目座面の装着方法

※2列目は必ず座面から装着してください。



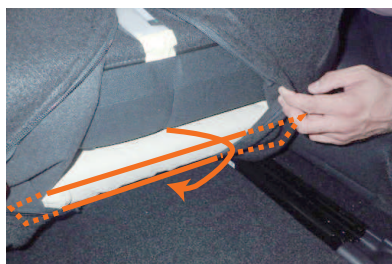
- 1** シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。



- 4** 背もたれを前に倒して、シート本体のファスナーを引きあげます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** ファスナーを開き、2番で入れ込んだ生地を引き出し、マジックテープを座面に貼り付けます。シート本体の生地は外れない構造の為、手を隙間に入れながらマジックテープを固定してください。



- 3** シートベルトをよけて、背もたれと座面の隙間のマジックテープを固定します。



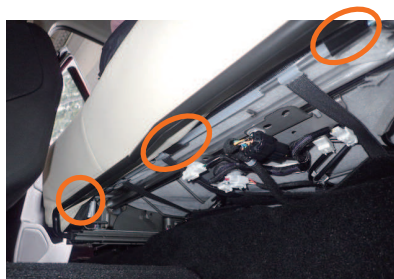
- 6** 外側面は、カバーの縁に付いているプラスチックフックを、座面裏面の純正シート地を固定しているプラスチックフックに引っ掛けて固定します。



- 7** 写真は純正シート地を固定しているプラスチックフック（白色の部材）と、そのプラスチックフックにシートカバー縁のプラスチックフックを引っ掛けた状態です。通常は座面裏で行われますので見えませんが、取付の参考にして下さい。



- 8** 内側面はカバーの縁に付いているプラスチックフックを、座面側面下部の縁に引っ掛けて固定します。左右のシートを前後にすらしながら作業を行って下さい。



- 9** 前面下部は、カバーの縁に付いているプラスチックフックを、座面裏面の純正シート地を固定しているプラスチックフックに引っ掛けて固定します。



- 10** シートベルトの隙間に、ヘラ等を使用して生地を入れ込みます。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。運転席側も助手席側と同様に取り付けます。

Step 4

2列目背もたれの装着方法

※2列目は必ず座面から装着してください。



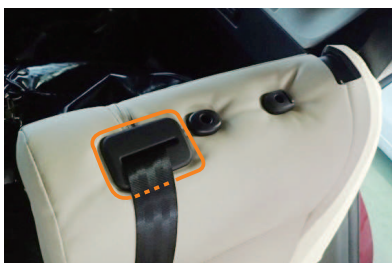
- 1** カバーの背面に付いているファスナーを開いた状態にして、シートベルトをくぐらせながらカバーをかぶせていきます。



- 4** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 2** ファスナーを少しだけ閉じておきます。



- 5** ファスナーおよび生地を、シートとシートベルトを固定しているプラスチックパーツとの隙間に、ヘラ等を使用して入れ込みます



- 3** シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 6** カバーの生地を、シートと肩口のプラスチックパーツの隙間に、ヘラ等を使用して入れ込みます。



- 7** 背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 10** 中央の辺りは、ファスナーを開けて背もたれ背面下部の生地を横にずらしながら、11ページ3番で入れ込んだ生地を引き出して、マジックテープを背もたれ背面に貼り付けて固定します。



- 8** アームレストを倒し、7番で入れ込んだ生地を背面側に引き出します。



- 11** 背面のマジックテープを開いて、ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。背面下部のマジックテープを背もたれに貼り付けて固定します。



- 9** 背もたれ背面下部の生地を横にずらしながら11ページ3番で入れ込んだ生地を引き出して、マジックテープを背もたれ背面に貼り付けて固定します。



- 12** 8番で引っ張り出した生地に付いているマジックテープを背もたれに貼り付けて固定します。

Step 5

2列目アームレスト の装着方法



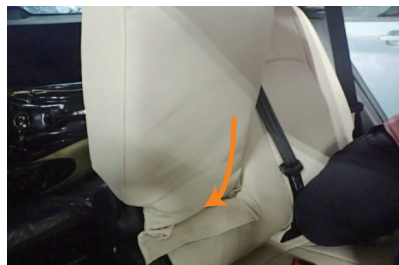
- 13** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も助手席側と同様に取付けます。



- 1** アームレストのラインに合わせてカバーをアームレスト全体にかぶせます。



- 2** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 3** 背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 4** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 7** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 5** 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部に付いているマジックテープを固定します。



- 6** カバーの生地を、アームレストとカップホルダーの隙間にヘラ等を使用して入れ込みます。

Step 6

1 列目 & 2 列目 (左右) ヘッドレストの装着方法



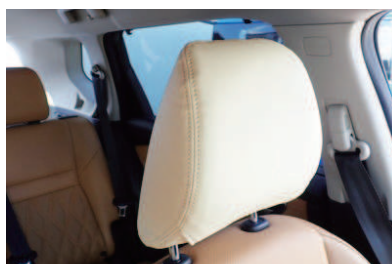
- 1** カバーを左右交互にずらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。
板状のプラスチックが付いている方が前になります。



- 4** プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** ヘッドレストをシートから取り外します。



- 5** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。



- 3** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。



- 6** 2 列目 (左右) ヘッドレストも同様に取り付けます。

Step 7

2列目中央ヘッドレストの装着方法



- 1** ヘッドレストの左側にしっかりとカバーをかぶせてから、矢印の指示に合わせてヘッドレストにカバーをかぶせていきます。
2列目中央ヘッドレストはフック状のプラスチックが付いている方が前になります。



- 2** ヘッドレストをシートから取り外します。



- 3** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。



- 4** プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

完成図



1 列目



2 列目

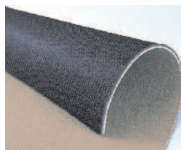


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

ウルトラセード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816